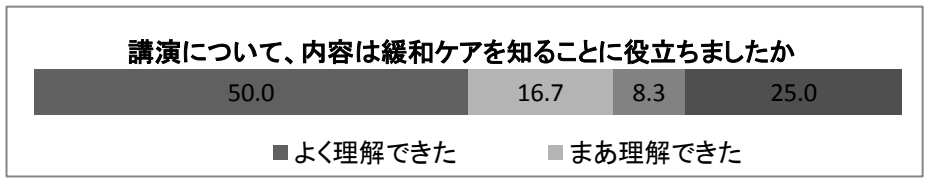
第3学区アンケート結果

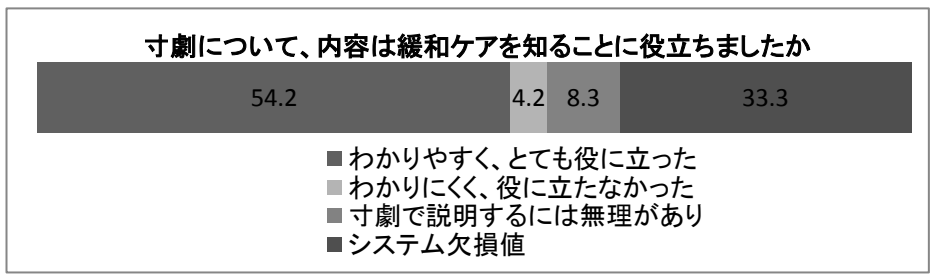
本日の講演についてうかがいます。内容は、緩和ケアを知ることに役立ちました

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	よく理解できた	12	50.0	66.7	66.7
	まあ理解できた	4	16.7	22.2	88.9
	あまり理解できなかった	2	8.3	11.1	100.0
	合計	18	75.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	6	25.0		
合計		24	100.0		



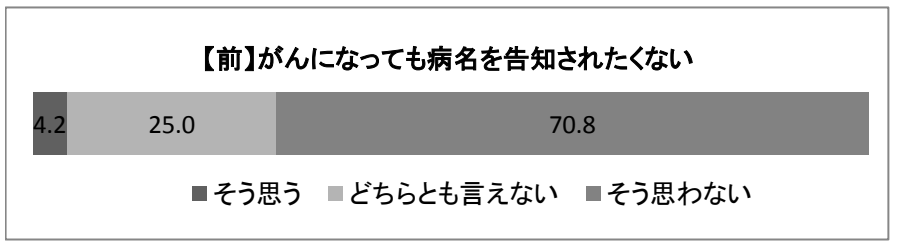
本日の寸劇についてうかがいます。内容は緩和ケアを知ることに役立ちましたか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	わかりやすく、とても役に立った	13	54.2	81.3	81.3
	わかりにくく、役に立たなかった	1	4.2	6.3	87.5
	寸劇で説明するには無理があり	2	8.3	12.5	100.0
	合計	16	66.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	8	33.3		
合計		24	100.0		



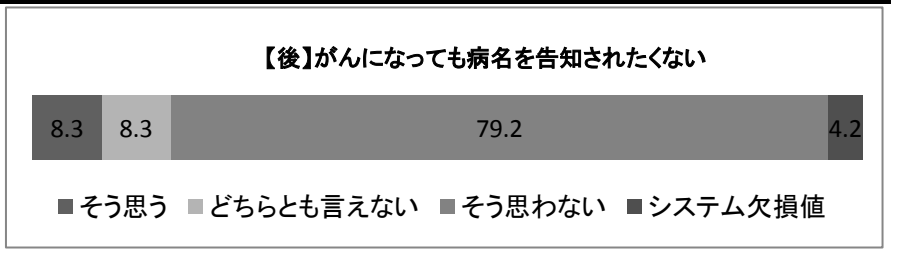
【前】がんになっても病名を告知されたくない

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	1	4.2	4.2	4.2
	どちらとも言えない	6	25.0	25.0	29.2
	そう思わない	17	70.8	70.8	100.0
	合計	24	100.0	100.0	



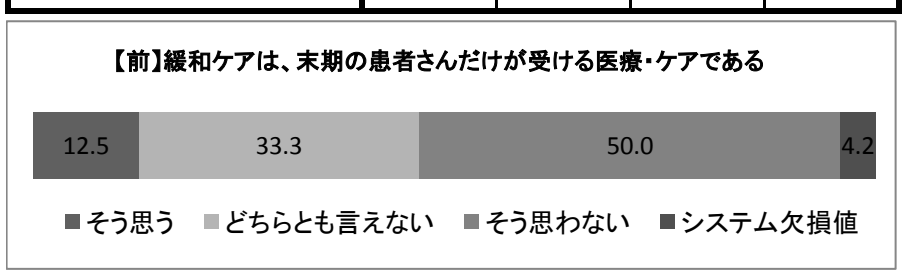
【後】がんになっても病名を告知されたくない

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	2	8.3	8.7	8.7
	どちらとも言えない	2	8.3	8.7	17.4
	そう思わない	19	79.2	82.6	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



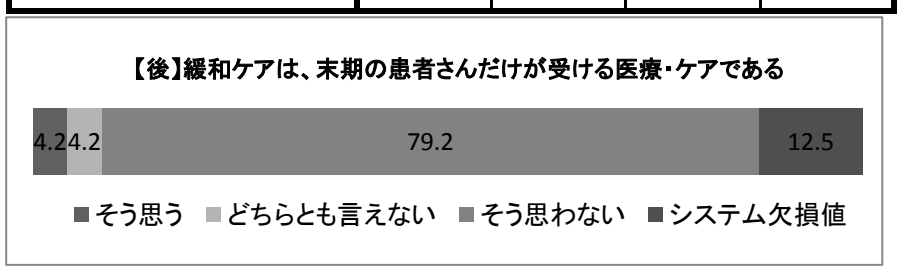
【前】緩和ケアは、末期の患者さんだけが受ける医療・ケアである

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	3	12.5	13.0	13.0
	どちらとも言えない	8	33.3	34.8	47.8
	そう思わない	12	50.0	52.2	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



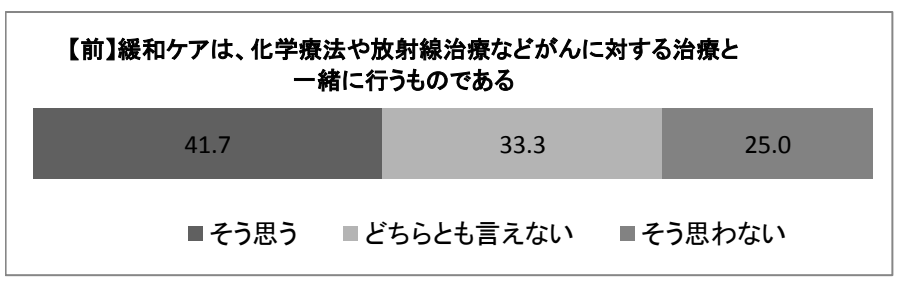
【後】緩和ケアは、末期の患者さんだけが受ける医療・ケアである

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	1	4.2	4.8	4.8
	どちらとも言えない	1	4.2	4.8	9.5
	そう思わない	19	79.2	90.5	100.0
	合計	21	87.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	12.5		
合計		24	100.0		



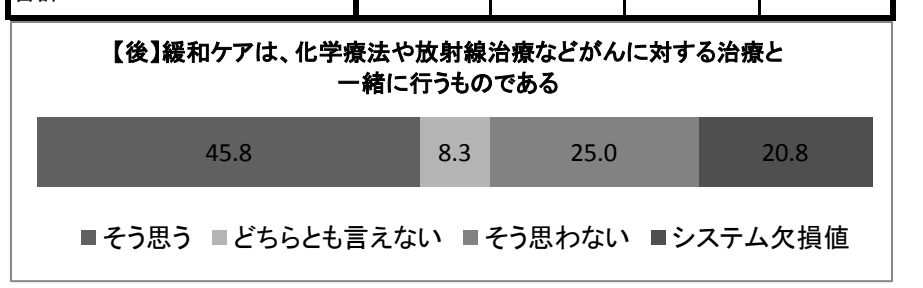
【前】緩和ケアは、化学療法や放射線治療など、がんに対する治療と一緒に行うものである

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	10	41.7	41.7	41.7
	どちらとも言えない	8	33.3	33.3	75.0
	そう思わない	6	25.0	25.0	100.0
	合計	24	100.0	100.0	



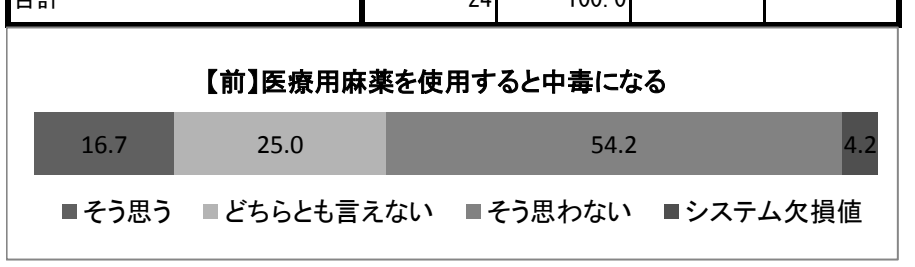
【後】緩和ケアは、化学療法や放射線治療など、がんに対する治療と一緒に行うものである

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	11	45.8	57.9	57.9
	どちらとも言えない	2	8.3	10.5	68.4
	そう思わない	6	25.0	31.6	100.0
	合計	19	79.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	20.8		
合計		24	100.0		



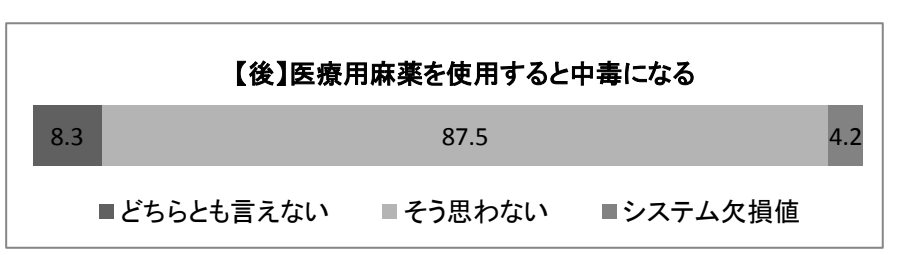
【前】医療用麻薬を使用すると中毒になる

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	4	16.7	17.4	17.4
	どちらとも言えない	6	25.0	26.1	43.5
	そう思わない	13	54.2	56.5	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



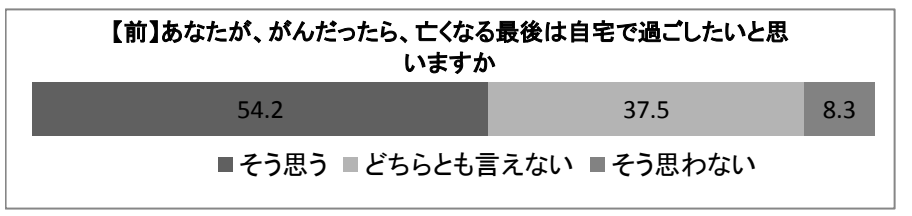
【後】医療用麻薬を使用すると中毒になる

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	どちらとも言えない	2	8.3	8.7	8.7
	そう思わない	21	87.5	91.3	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



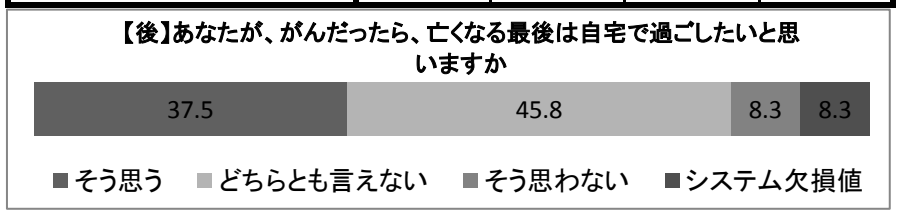
【前】あなたが、がんだったら、亡くなる最後は自宅で過ごしたいと思いますか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	13	54.2	54.2	54.2
	どちらとも言えない	9	37.5	37.5	91.7
	そう思わない	2	8.3	8.3	100.0
	合計	24	100.0	100.0	



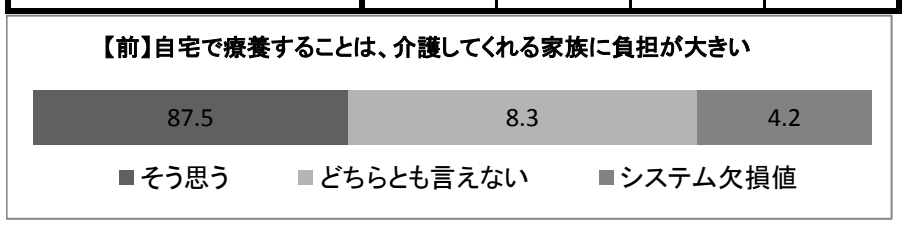
【後】あなたが、がんだったら、亡くなる最後は自宅で過ごしたいと思いますか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	9	37.5	40.9	40.9
	どちらとも言えない	11	45.8	50.0	90.9
	そう思わない	2	8.3	9.1	100.0
	合計	22	91.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	8.3		
合計		24	100.0		



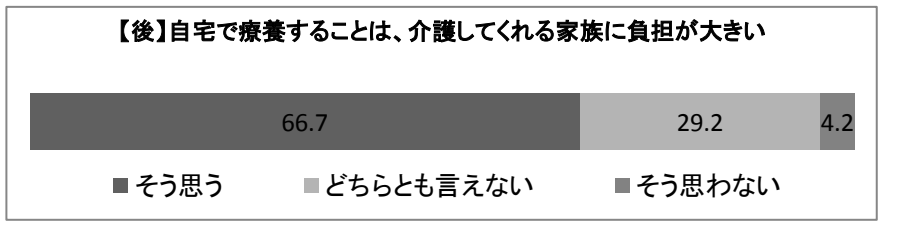
【前】自宅で療養することは、介護してくれる家族に負担が大きい

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	21	87.5	91.3	91.3
	どちらとも言えない	2	8.3	8.7	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



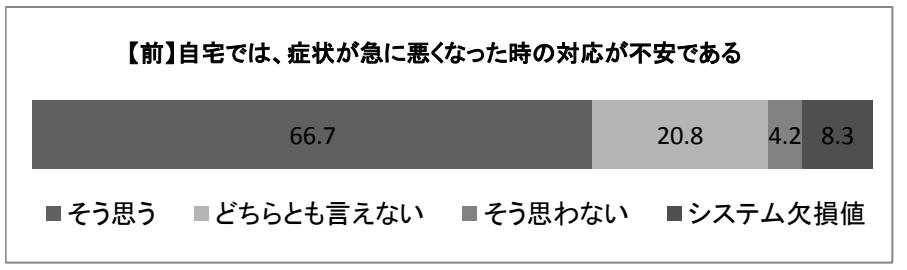
【後】自宅で療養することは、介護してくれる家族に負担が大きい

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	16	66.7	66.7	66.7
	どちらとも言えない	7	29.2	29.2	95.8
	そう思わない	1	4.2	4.2	100.0
	合計	24	100.0	100.0	



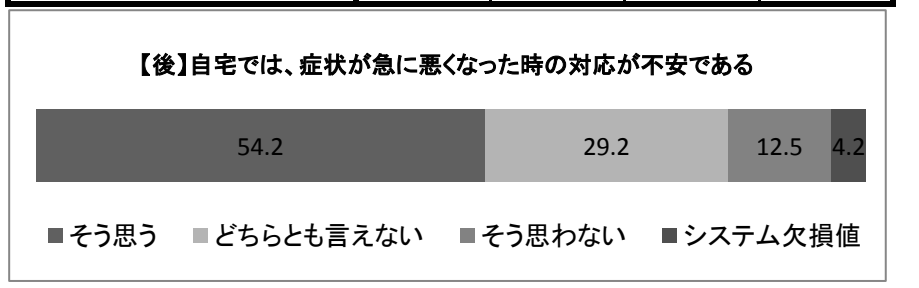
【前】自宅では、症状が急に悪くなったときの対応が不安である

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	16	66.7	72.7	72.7
	どちらとも言えない	5	20.8	22.7	95.5
	そう思わない	1	4.2	4.5	100.0
	合計	22	91.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	8.3		
合計		24	100.0		



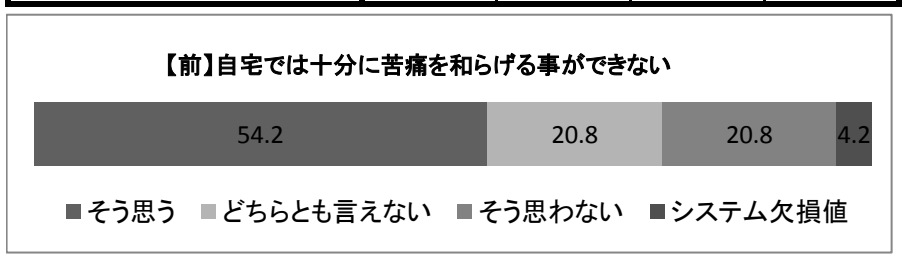
【後】自宅では、症状が急に悪くなったときの対応が不安である

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	13	54.2	56.5	56.5
	どちらとも言えない	7	29.2	30.4	87.0
	そう思わない	3	12.5	13.0	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



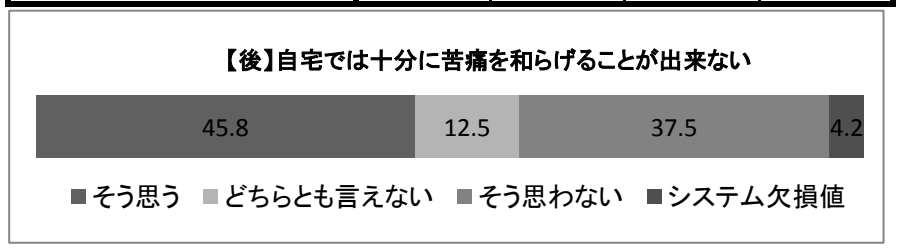
【前】自宅では十分に苦痛をやわらげることができない

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	13	54.2	56.5	56.5
	どちらとも言えない	5	20.8	21.7	78.3
	そう思わない	5	20.8	21.7	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



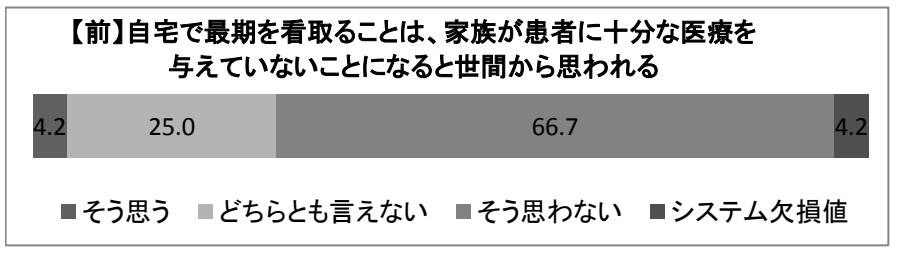
【後】自宅では十分に苦痛をやわらげることができない

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	11	45.8	47.8	47.8
	どちらとも言えない	3	12.5	13.0	60.9
	そう思わない	9	37.5	39.1	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



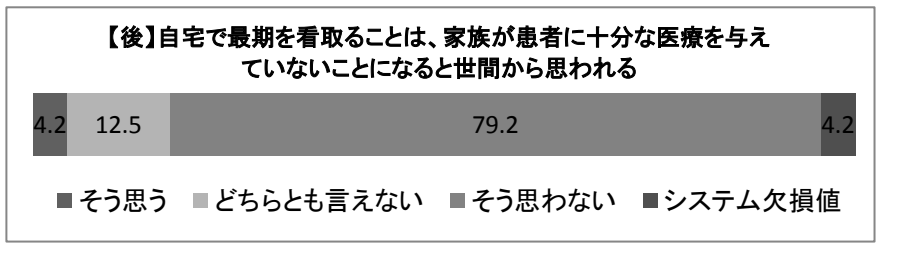
【前】自宅で最後を看取ることは、家族が患者に十分な医療を与えていないこと

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	1	4.2	4.3	4.3
	どちらとも言えない	6	25.0	26.1	30.4
	そう思わない	16	66.7	69.6	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



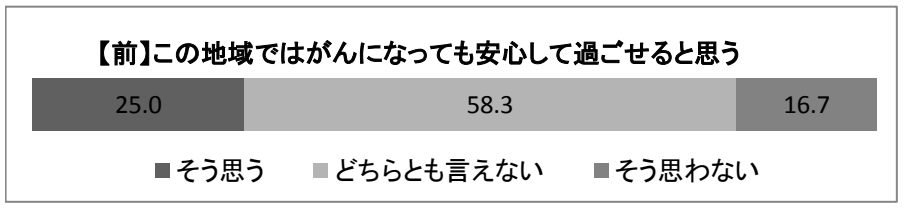
【後】自宅で最後を看取ることは、家族が患者に十分な医療を与えていないこ

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	1	4.2	4.3	4.3
	どちらとも言えない	3	12.5	13.0	17.4
	そう思わない	19	79.2	82.6	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		



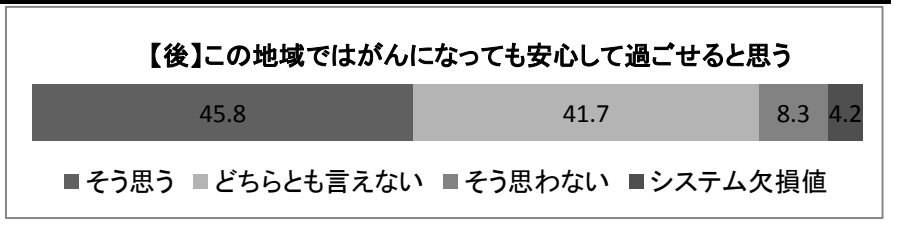
【前】この地域ではがんになっても安心して過ごせると思う

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	6	25.0	25.0	25.0
	どちらとも言えない	14	58.3	58.3	83.3
	そう思わない	4	16.7	16.7	100.0
	合計	24	100.0	100.0	



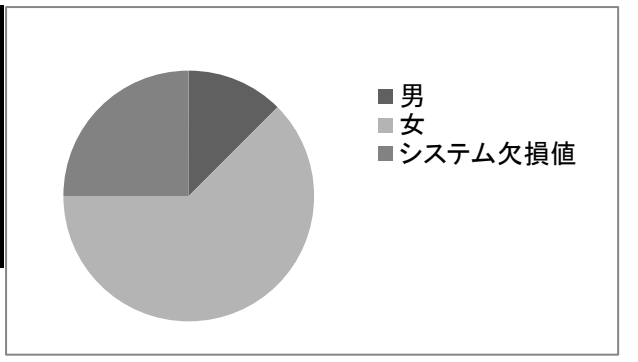
【後】この地域ではがんになっても安心して過ごせると思う

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう思う	11	45.8	47.8	47.8
	どちらとも言えない	10	41.7	43.5	91.3
	そう思わない	2	8.3	8.7	100.0
	合計	23	95.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	4.2		
合計		24	100.0		

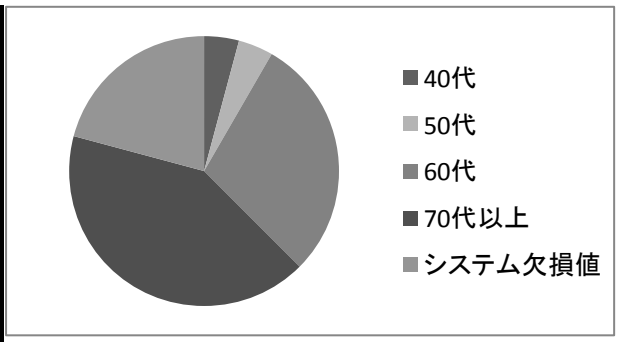


性別

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	男	3	12.5	16.7	16.7
	女	15	62.5	83.3	100.0
	合計	18	75.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	6	25.0		
合計		24	100.0		

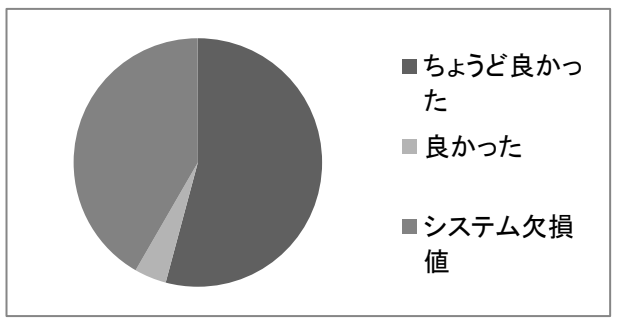


		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	40代	1	4.2	5.3	5.3
	50代	1	4.2	5.3	10.5
	60代	7	29.2	36.8	47.4
	70代以上	10	41.7	52.6	100.0
	合計	19	79.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	20.8		
合計		24	100.0		



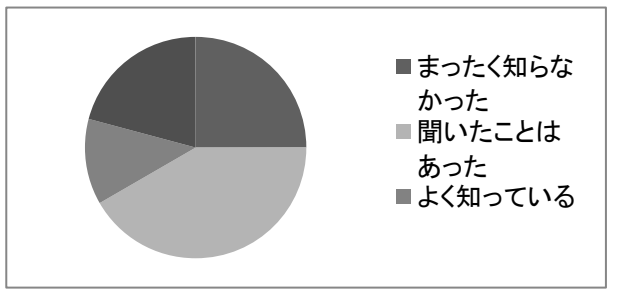
講演会（講演と寸劇）の時間についていかがですか？

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	ちょうど良かった	13	54.2	92.9	92.9
	良かった	1	4.2	7.1	100.0
	合計	14	58.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	10	41.7		
合計		24	100.0		



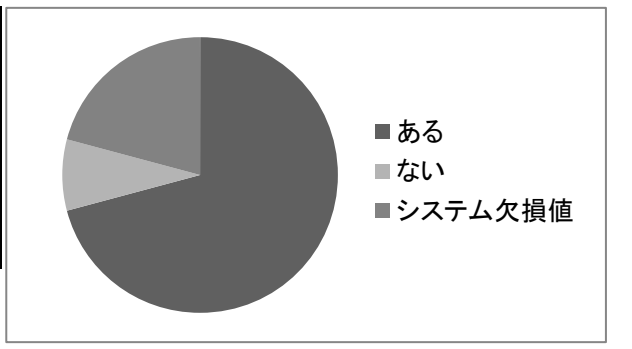
この講演会前に、この地域に「緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川」があるこ

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	まったく知らなかった	6	25.0	31.6	31.6
	聞いたことはあった	10	41.7	52.6	84.2
	よく知っている	3	12.5	15.8	100.0
	合計	19	79.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	20.8		
合計		24	100.0		



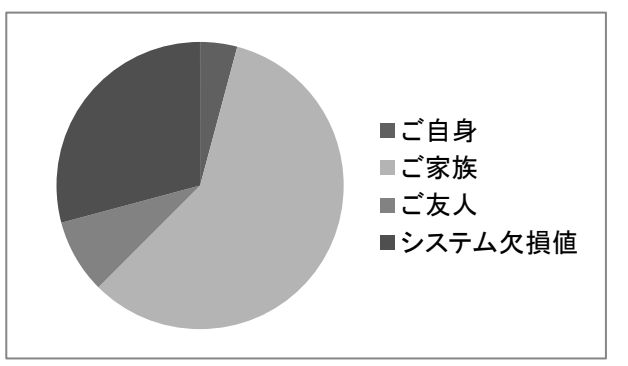
ご自身または、ご家族・ご友人が、がんになった経験はありますか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	ある	17	70.8	89.5	89.5
	ない	2	8.3	10.5	100.0
	合計	19	79.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	20.8		
合計		24	100.0		



あるとお答えになった方にお聞きします。がんになったのはどなたですか？

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	ご自身	1	4.2	5.9	5.9
	ご家族	14	58.3	82.4	88.2
	ご友人	2	8.3	11.8	100.0
	合計	17	70.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	7	29.2		
合計		24	100.0		



○ご意見･ご感想

- がんだけでなく病人は病気になったことを受け入れたくないと思っている事にがんの場合はどうだと思います、突然もう5
- 身内に40年前にがんで亡くなりました。その時代にこのようなケアがあったら良かったなあと思いました。これからも是
- とてもわかりやすかったです。
- 心温まる｢素晴らしい講演でした。
- 感動しました。和泉先生や素晴らしいスタッフがいる鶴岡市民として安心して生きて行けます。これからもよろしくお願
- 緩和ケアの内容は理解できましたが、現実の多い問題が現実に必要ない人に必要な医療が施されていませんよ。
- 緩和ケアのように治療についても本人・家族(関係者)等情報・相談できるシステムが出来ると良い。腫瘍内科医の増員も期
- わかりやすい話し方で良かった。もっと大勢の人に聞いてもらいたいと思った。
- 緩和ケアサポートセンターもある事が初めて知り、また寸劇を見て病院地域サポートセンター等の連携で家族は大変助け
- ご苦労様でした。寸劇のマイクが良かったが和泉先生のマイク悪く聞きづらかった。
- 緩和ケアを受けることは末期の場合であると思った。もっと緩和ケアを受けても元気に治癒した事などを強調した方が良
- 少し早口で聞き取りにくいところがあった。
- もっと聞きたかった